



ひまわりの家 園田だより

第23号 2026年8月

尼崎市東園田町9丁目24-9 ☎06-4977-7961

🌻 ひまわりの家園田 5周年をみなさんとお祝いしました 🌻

単身世帯の増加、地域コミュニティの希薄化、超高齢化社会の進む今、誰でもが気軽に立ち寄れる、今日あったことを今日語り合える場を！という想いではじめたひまわりの家園田。

今では小さな家族のように集ってくださる人達に「私の居場所ができた」と喜んでいただき、7月で5年を迎えることとなりました。小さな居場所だけど、大切な居場所。これからもゆるやかな繋がりで元気に！「おかえりなさい」と迎えられる場所であり続けたいと思います。お気軽におしゃべりしに、お立ち寄りください。

咲いた 咲いた。
心に花が咲きました。
ひまわりの家さんおめでとう
益々のご活躍を！

ひまわりの家は私の居場所。
とても楽しく心休まります。
ありがとうございます。末永くよろ
しくお願いいたします。



祝5周年！毎日言葉に言い
表せないほど楽しませて
もらい感謝でいっぱいです。
これからも仲良く願いま
す。

5周年おめでとうございます。
これからも地域の
良き居場所であってくだ
さい。

★ HP(<https://bccweb.bai.ne.jp/~axfa0501>)
Instagram・Facebook ページ
にも毎月の予定を載せています。
ご確認ください。



9月29日(火)13時半～ 園和公園でモルック交流会

スポーツ推進員さんにお越しいただき
開催します。申し込みをお願いします。

【にんち】とよばないで！

『あの人にんちやから。』『にんちがすすんでる。』
などの言葉を聞いたことはありませんか？
もしかしたら、介護や医療の現場で聞かれたことがあ
る方もおられるかもしれません。

本来認知(にんち)とは、理解・判断・論理などの認
知機能のことを言い、認知症とは別のものです。
にんちという省略された言葉は不正確な意味を伝え
差別を助長しかねないとも考えられます。
「私のことをにんちとよばないで！」ある認知症の方
の言葉です。その言葉は、認知症の方やそのご家族を
知らぬ間に傷つけてしまっているかもしれません。
何気ない一言かもしれませんが、正しく認知症と言う
ようにしませんか？

参考文献：『認知症への先入観をほどく』大石 智

🌻 9月は認知症月間です 🌻

(9月21日は世界アルツハイマーデーです。)

全国各地で様々な活動が行われます。尼崎市でもJR尼崎
駅前での啓発活動や尼崎城のライトアップ・講演会・映画会
などいろいろな活動が予定されています。

ひまわりカフェ(認知症カフェ)でも

9月27日(日)14時～(東園田町総合会館)

で「認知症について一緒に考えるDVD鑑賞」と「音楽で元気
に！」を行います。認知症カフェは地域のみなさんとでつく
っていくものだと思っています。認知症の人、その家族、友
人、認知症について知りたい人、医療や福祉の専門職等とな
たさまも参加いただけます。ご参加お待ちしております。